

平成 25 年度第 2 回 東京書籍賞

受賞のことば

団体表彰

東京書籍賞・専門学校部門 最優秀賞

静岡県 静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校
国際エアライン科 1 年 大石 愛香さん



この度、静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校が平成 25 年度第 2 回日本語検定「東京書籍賞・最優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、そこで学ぶ学生として大変光栄に存じます。

私たちの学校には日ごろからマナーに優れた学生を表彰する「マナー表彰」というものがあります。学生一人一人が、この賞をいただけるよう日ごろから努力しておりますので、マナーや敬語には自信があったはずですが、3級のテキストを開いてみると母国語であるにも関わらず難しく、私が日常使っている言葉には間違いが多いことに気づかされました。

例えば「お読みになられる」という言葉をよく耳にしますが、これは二重敬語であり、正しくは「お読みになる」ということなどです。

授業内では、先生方がことわざや四字熟語の小テストをして下さったり、繰り返しの練習のお陰で、私たちは基礎知識を習得する事が出来ました。

これらの学習を通し、外国語とは違う面白さや日本人らしさにも気づくことが出来ました。外国語には、丁寧語、尊敬語、謙譲語の使い分けに関する厳格な決まりはありませんが、日本語には明確な取り決めがあります。そのようなところに、礼儀を重んじる「日本人らしさ」があるのではないかと感じました。

マナー教育に力を入れている学校の学生として「正しい日本語を使えることが最低限のマナー」と言えるように更に努力を惜しまず、精進していく所存です。

正しい日本語を使わないと恥ずかしい思いをします。咄嗟に出てくる言葉を正しく美しいものにする為には、日常生活でも正しい日本語を使うように心掛けることが大切だと実感しております。

また、次回の受検に向け、共に学ぶ友人たちと切磋琢磨し日本語に磨きをかけて参ります。